

# 和歌山市水管橋崩落事故に伴う 本市の応援活動について



令和3年(2021年)12月17日(金)  
第13次水道事業経営審議会 第2回

# 事故の概要

- (1) 発生日時 令和3年10月3日(日) 15時44分
- (2) 事故箇所 和歌山市 六十谷(むそた)水管橋送水管
- (3) 事故施設 鋼管φ900mm×2本(昭和50年3月設置)
- (4) 水管橋形式 ランガー補剛形式
- (5) 事故原因 吊材の腐食による破断(調査中)
- (6) 断水世帯数 和歌山市紀の川以北全域  
断水影響世帯:最大6万世帯(約138,000人)



# 断水範囲(紀の川以北全域)



▼六十谷水管橋崩落状況(六十谷橋から撮影)



▼航空写真



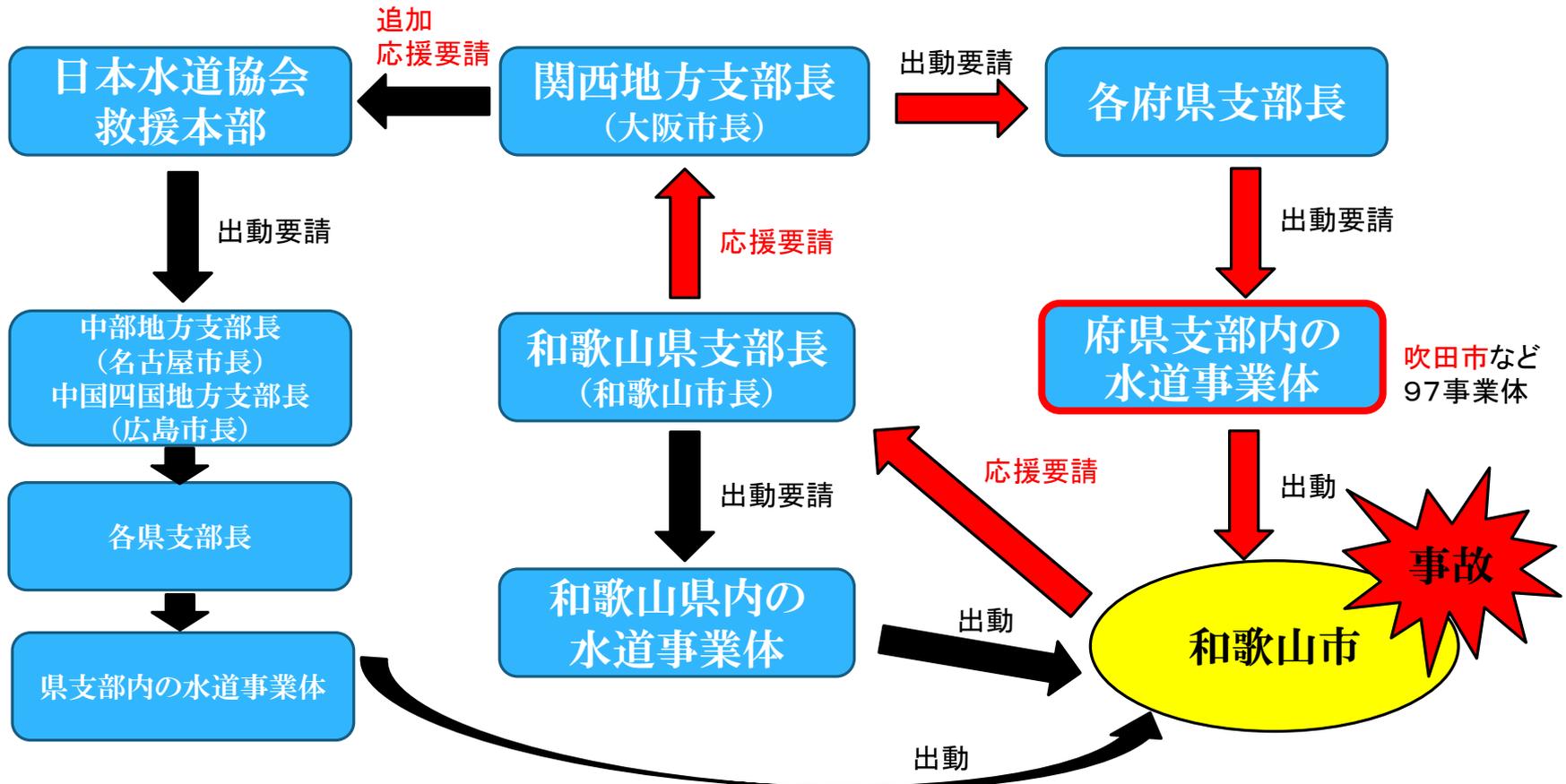
# 応急給水支援状況の概要①

- ▶ 参加事業体等 国、自衛隊、水道事業体、民間企業
- ▶ 参加事業体数 140団体
- ▶ 出動台数 168台出動
- ▶ 応急給水場所 市内小中学校等30か所、医療機関等



# 応急給水支援状況の概要②

## ➤ 応援要請の流れ(日本水道協会)



# 吹田市の応急給水活動について①

- 派遣場所……和歌山市企業局 加納浄水場
- 派遣期間……令和3年10月4日(月)～10月12日(火)  
(計9日間)
- 派遣職員数……第1陣から第9陣(各陣3人) 延べ27人  
給水車 1台(加圧式、容量2m<sup>3</sup>)  
先導車 1台(軽貨物車)  
非常用飲料水袋 1,800枚(6リットル入)  
非常用飲料水 360本(490ml入)



# 吹田市の応急給水活動について②

## ▶ 主な活動内容①・断水地域における小学校での定点給水



# 吹田市の応急給水活動について③

## ▶ 主な活動内容②・・・医療機関や小学校の受水槽への補水作業



# 吹田市の応急給水活動について④

## ▶ 主な活動内容③・・・自衛隊や他事業体の給水タンクへの補水作業



# 応急復旧について

- ▶ 応急復旧      六十谷橋に仮設バイパス管φ700mm布設
- ▶ 仮設工事      10月6日(水) 10時～10月8日(金) 22時30分
- ▶ 給水開始      10月9日(土) 8時30分～  
                    (一部地域では、断水や濁水が発生)  
                    10月10日(日) 20時 全域で断水解消

# 仮設バイパス管布設状況(六十谷橋)



# 応急給水活動を振り返って

## ➤ 良かった点

- 給水所では、和歌山市の職員や教職員が市民への補助や誘導してくれていた
- 浄水場が広大であり、給水車への補水などが容易に行えた
- 過去の災害派遣経験者のもとで、未経験者が活動に参加できた
- 1陣当たり2日間の行程であり、昼頃に次陣に円滑に引継できた

## ➤ 改善すべき点

- 給水車への補水地点が少ない(往復の時間短縮を図る)
- 翌日の給水場所などを前日に指示があれば時間を有効に使えた
- 現地での情報が乏しかった